

ISSN 2435-0532

尚絅子育て研究センター

# 児やらい

*koyarai vol.18 (1) 2021*

Child-rearing to generate mutual recognition  
Child Studies Center at Shokei

第18卷 第1号 2021年



## はじめに

尚絅子育て研究センター研究誌『児やらい』は、本学幼児教育学科教員を中心に保育・教育に関する研究論文や研究ノート、現場の保育者による実践報告など、熊本をはじめ全国の保育・教育研究及び実践の質的な向上を目指して発刊しているものです。これまで本学幼児教育学科で長年取り組んできた「生活や遊びを通した総合的な学び」を大切にする保育者養成は、近年の幼稚園教育要領や保育所保育士指針にもその方向性がさらに明確に示され、研究としても実践としてもより深く追求していくことが課題となっています。

また、子どもを取り巻く環境は、コロナ禍の影響も受け、家計や家事・子育てを一身に背負うひとり親世帯を典型に、社会的に困難を背負わされた家庭の状況が子どもの暮らしにも大きな影響を及ぼしています。それゆえに保育・教育の場においても、そのような生活を背負ってやって来る子どもたちを笑顔でしっかりと受け止め、保護者・家庭の暮らしにも思いを馳せながら、子育て支援の役割・課題を果たしていくことが求められています。

今回は、そのような内容も踏まえ、すべての子どもたちがしあわせに暮らし、まわりの人々とつながりあって豊かに育つていけるようにと願いを込めて、『児やらい』18巻(1)を発行することとしました。多くの皆様に手にとってお読みいただけたら幸いです。今後も全国の研究者や保育・教育現場の実践者と協力・連携しながら研究や活動、教育に取り組んでいきたいと思います。どうぞ、ご意見・ご指導をいただけますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この『児やらい』第18巻第1号の発刊をもって、尚絅子育て研究センター長の仕事は次に引き継ぎますことを申し添えます。7年間本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

2021年10月吉日  
尚絅子育て研究センター  
センター長 増淵 千保美

# 目 次

## はじめに

### I. 論文

1 発達初期段階にある肢体不自由と知的障害のある生徒の国語の指導実践	3
－重度重複障害児の意識活動を明確化した指導目標と評価基準の作成－	
吉田 道広・本吉 菜つみ・福島 佳江	
2 保育内容総論の研究	15
生野 金三・二子石 諒太・香田 健治	
3 領域「人間関係」の研究	31
－指導法のあり様を志向して－	
生野 金三・森 みゆき	
4 手作り楽器における（非/再）レディ・メイド化の円環	43
－オクタビオ・パスのデュシャン論に基づく比較研究－	
曾田 裕司	
5 保育内容の指導法（造形）のあり様について I	55
－単元的指導計画からの志向－	
生野 金三・坂本 健	
6 幼児教育における鑑賞教育の現状と課題	71
栗川 直子・森 みゆき・坂本 健	
7 保育者養成課程における新しい「教育方法及び技術」の検討	85
－ＩＣＴ活用指導力を育成するために－	
中村 佐里・波多野 和彦	

### II. 研究ノート

1 子どもの言葉の発達と保育者の対応	103
－インリアル法と絵本の読み聞かせに焦点を当てて－	
安村 由希子	
2 学習障害（Learning Disabilities）について	119
安村 由希子	

### III. 実践報告

1 保育所栄養士を目指す学生を対象とした 能動的学修（アクティブ・ラーニング）の取り組み	127
秋吉 澄子・木村 美穂	
2 子育て支援室『どんぐりルームころころ』	135
上原 理子	

### IV. 事業報告

1 令和2年度 尚絅子育て研究センター事業報告	153
増淵 千保美	
2 令和2年度 「乳幼児保育研究会」報告	157
二子石 諒太	

## V. 事業計画

1 令和3年度 尚経子育て研究センター事業計画 ..... 175

### 編集後記